



子育て相談

いつでもどうぞ!!

*場所 森の子保育園
*電話 0195-70-1880
*Eメール morinoko@a.email.ne.jp

そよ風
川柳

話しかけ
賢い我が子に
育てよう

何時でなく
今です我が子に
声かけて

平館こども園
園長 遠藤 一子



3歳4歳5歳 育児ポイント



お手伝いパワー!

あしろこども園 主幹保育教諭 岩館 紗織

お子さんにお家でお手伝いさせていますか?園のお誕生会のインタビューで園長先生より「おうちでお手伝いしていますか?」と質問しています。小さいながらも、家族の一員。「誰かがやるからいいやー」「それは大人の仕事」ではなく、例えば家族みんなで使う玄関の靴を揃える事、食事の時に箸や食器を並べることや片付けること、洗濯物をたたむ…など。小さいながらにできる事はたくさんあります。正直、内容によっては自分でやった方がきれいだし、やらせる方が大変だな、時間が…と思ってしまった方もいます。その子ができる事、できる時で良いんです。それがいつからか習慣になり、自分から進んで「やろう!」「何かお手伝いある?」と意欲的になってきたらこっちのもの。「今日は少し難しいお手伝いをお願いしようかな?」といったものお手伝いから“ちょっとだけ”レベルアップしてみるのはいかがでしょうか?子どもたちは実は「少し難しい事」って頑張ってみようと、やりたくなるんです。それがいつもじゃないし、度合いも難しいから、子どもたちっておもしろい。



例えば、「洗濯物をたたむ」お手伝いだとどうでしょうか。いつもは「靴下」だったのが、今日は「大きなバスタオルに挑戦!」とあえて残してみる。「これもやる!」となったら、「じゃあ、お願い」と頼んでみる。小さな身体で大きな物をたたむのは難しいですね。でも子どもたちにとっては、お手伝いと言いつつも遊びの一つです。遊びながら、たたみ方を教える事ができる良い機会と捉えて、是非一緒に楽しんでみて下さい。そしてできた事に対して「ありがとう」とお話ししてください。「ありがとう」って言われると誰でも嬉しいですね。もし、うまくできなくても、「できたところまで認めてあげる」、「次はこうしてみようか?」、「一緒にやってみよう!」と提案してみる。その中で見つける子どもたちの気づきも大切にしつつ、関わって行きたいですね。お手伝いをしている時、「やってみよう!」「できるようにになりたい!」と気づくこと、どちらも子どもたちの「意欲」に繋がるのが成長のチャンスです。忙しい合間のちょっとしたひととき、子どもたちのお手伝いパワーを借りて、親子の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

『わたしが大切にしていること』

東慈寺保育園 園長 小瀬真子

八幡平市で仕事を始めて約20年。八幡平市の子育て世帯に向けた『そよ風』で、初めて原稿の依頼を受け、提出の期限が遅れてしまうくらい(本当にごめんなさい)、皆さんに何を伝えようか考えました。考えた結果、たどり着いたのは2つ。

一つ目は保育士さんへ。私は保育士資格を持つ園長ですが、大学時代に教授に言われて今も大事にしている言葉があります。それは「せつかく『先生』って呼ばれる仕事をするのだから、保育士はステキでかわいい方がいいよね」です。保育士は赤ちゃんや幼児が初めて出会う『他人』です。他人だけど、自分のお世話をしてくれる人。そんな保育士(や、保育施設で働く人)がステキな方だと、保護者の方はなんとなく嬉しいですね。明るくて、清潔で、いつも笑顔で迎えてくれる保育士さんがステキだと思います。

そして二つ目は、東慈寺保育園が代々子ども達に教えていることです。私は三代目ですが、初代の祖父、二代目で現理事長である私の父が大切にしていることは、『四季と命』です。『四季』は、四季の移り変わりに気づける子。自然に興味を持つこと、変化に気づくこと。皆さんは、最近四季の移り変わりを感じていますか?日本は春夏秋冬を五感で感じられる国。見て、聴いて、感じて、食べて、本当に素晴らしい国に住んでいるのに、季節の変化に気づかないのはもったいない!まずは大人が気づき、子に伝える、そのうち子が親に伝えます。お互い気づいたことを伝え合える親子関係っていいですね。そして『命』は、自分の命を大切にする子です。自分の命を自分で守る、そして自分の命を自分で取り上げるようなことはしない。これは大人になっても覚えてほしいです。自分の命を大切にできる余裕があるときは、自分の近くにいる誰かを大切に思ってください。

最後に保護者の皆様、ご家族の皆様、保育士の皆さん、毎日本当にお疲れさまです。私も小学生の娘を子育てしています。一緒に未来を担う子ども達を育て見守っていきましょう。

食育ポイント

「食べない」子どもの理由って?

田山保育所 盛内和子

多くの保護者の方が悩んでいるのではないのでしょうか?(我が家もそうです...)

私たち大人はなかなか食の進まない子どもにあの手この手で試行錯誤していると思います。ある程度年齢や食経験を重ねることで改善されると思いますが心配ですよ!

○食べられない理由はいいろいろ

味覚・嗅覚・噛み心地などの感覚の過敏の問題や体調・食事中の不快感経験・食材経験の少なさなど

○「食べないわけ」を決めつけないで!

子どもの食べない理由を一つに決めつけてしまい大人側のやり方を押し付けてしまいがちになります。1日を通して子どもがどのように食べているかを観察してみましょう

●好きな食べ物をふやしていくには...?。

・食事の場の雰囲気

例えば...大人(お友達)が美味しそうに食べたりする、おいしいよ!などの声掛け
※実際に家庭では食べないのに保育所では食べているといった事例もあります。

・五感への働きかけ 視覚...人参の赤、ブロッコリーの緑、卵の黄色(いろいろ)を料理に活用



聴覚...肉を焼く音、野菜を切る音
嗅覚...食材の匂いをかいでみる(料理最中の匂い)
味覚...子どもの好む味付けに(甘い味など)
触覚...食材を触ってみる(親子でクッキング)

・体を動かし空腹を感じる環境作り(規則正しい生活。早寝・早起き)

豊かな食べ物の環境に浸って生まれる偏食!!!

(思い当たることありませんか?)

野菜も果物も、食べなくても困らないからか、ポテトチップスはいくらでも食べることが出来ます。果物は食べないけれど、アイスクリームは毎日食べる。チョコも好き。お菓子ならいくらでも食べる。ケーキは生クリームが嫌いになった。

一口だけ食べて後は残す。口をつけて残すことに罪悪感はない。食べ物があふれる中、ある意味豊かすぎる食べ物の環境になっている世の中。食物への偏った感覚が生まれてきているように思います。

☆楽しい食事の積み重ねが食べ物を好きにさせていきます。

子ども時代は周りの大人の働きかけによって食べたいもの、好きなものが増えていく時期です。あきらめずに楽しい食事をしていきましょう!

参考文献:食文化「偏食・小食・野菜・いやいや」「小さい子どもの食べられない問題」



恵ママの子育て奮闘記



畑保育園 在園児保護者 藤村 恵

私には6歳(年長)の長男と5歳(年中)の次男の2人の息子がいます。私達は祖父母ふくめ家族みんなで農業をやっています。天気の悪い日以外は、ほぼ休みなく仕事をしています。子供達も保育園が休みの日は、私達と一緒に畑や小屋にいて、りんどうを収穫するお手伝いをしたり、出荷用のダンボールにシールを貼るお手伝いをしたりと、自分から「やりたい!!」と言ってやってくれます。でも、やっぱり集中力はまだまだなので、すぐに飽きて畑ではカエルを捕ったり、水遊びをしたり、葉っぱや石など使っておまごごとが始まります。

夫が乗るトラクター、田植え機、ホイロローダーの機械が動き出すと「乗りたい!!」と言って2人は気が済むまで乗って、飽きたらまた、自転車や水遊びをします。

夫が機械の整備をしていれば、必ず工具を持ってきて整備ごっこが始まります。その工具もちらかして次の遊びに行ってしまうので、片付けもしっかりして欲しいです...
夏は一日中外で遊ぶので、真っ黒に日焼けして元気いっぱいです。

春から秋の間はどこにも連れて行ってあげられないので、冬の間旅行やスキーに行くことにしています。自分達も1年ご苦労様ということと、旅行に行くという目標をたてることで仕事のモチベーションを保っています。

今年の春には1年生と年長になり、子育ても少し楽になったと思っています。2人にはこれからも新しいことに、どんどんチャレンジして大きく、たくましく成長してほしいです。

八幡平市子育て支援 ♪ 3月の予定です ♪

日	月	火	水	木	金	土
					1 森の子あそぼう会 ふれあい遊びをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	2 お休み
3 お休み	4 森の子あそぼう会 身体測定をしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	5 お休み 乳児健診 1歳児健診 遊びの支援 13:00~	6 森の子あそぼう会 ボール遊びをしましょう 9:00~13:00 3歳児健診 遊びの支援 13:00~	7 たからっこ広場 「お店屋さんごっこ」 11:00~12:00 園庭開放 14:00~16:00	8 お休み 	9 お休み
10 お休み	11 森の子あそぼう会 防火教育のお話を聞きましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	12 森の子あそぼう会 紙芝居をみましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	13 森の子あそぼう会 大きな紙にお絵描きをしましょう 9:00~13:00 2歳半歯科健診 1歳半健診 遊びの支援 13:00~	14 親子教室 (保健師さん来園) 新聞紙遊び・ボール遊びをしましょう 9:00~11:30 会場:森の子保育園 園庭開放 14:00~16:00	15 森の子あそぼう会 ダンスをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	16 お休み



おばあちゃんのお知恵袋

杉の子こども園

在園児 祖母 藤嶋千佳子



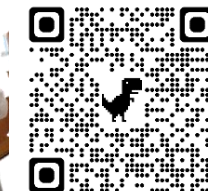
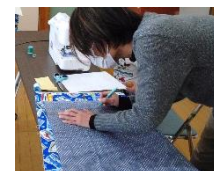
私には六才、四才、二才とちようど二つちがいの孫が三人います。三人ともそれぞれ性格はちがいますが、みんなどても可愛いです。六才と四才の孫は、すぐ隣に住んでいて、毎夕飯を食べた後に我が家に遊びに来てくれます。二才の孫は、八幡平市からはちよつと離れた紫波町に住んでいます。お盆やお正月に二才の孫が我が家にやってくるので、隣に住んでいる孫たちは大喜び。いつもはけんかばかりしている二人も、この時ばかりはお兄さん、お姉さんぶりを発揮し、優しくお世話をしてくれます。一人っ子の二才の孫も我が家にやってくるので嬉しそうに、お姉さん、お姉さんができたようでも嬉しそうに、ここに顔をしています。杉の子こども園ではコロナ禍が収まったので、今年度から待ちに待った祖父母参観日が再開されました。畑の苗植えや雑巾縫いに始まり、秋の収穫祭までとても楽しませていただきました。おかげさまで孫たちのお友だちの名前を少し覚えることができたし、孫たちの普段の園生活での様子も垣間見ることができました。また、本当にありがとうございます。園児全員がまた、十二月のクリスマス発表会では、園児全員が自信を持って堂々と発表していたことがとても印象的でした。これから、このまま孫も孫のお友だちも元気にたくましく成長してほしいと願っています。

日	月	火	水	木	金	土
17 お休み	18 森の子あそぼう会 地球環境のお話を聞きましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	19 森の子あそぼう会 伝承あそび(鬼ごっこ・おしくらまんじゅう)をしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	20 お休み (春分の日)	21 森の子あそぼう会 折り紙遊びをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	22 森の子あそぼう会 サーキット遊びをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	23 お休み
24 お休み	25 子育て教室 ソーイング教室 9:30~11:30 会場:森の子保育園	26 森の子あそぼう会 絵カード遊びをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	27 森の子あそぼう会 手形とりをしましょう 9:00~13:00 園庭開放 14:00~16:00	28 	29	30 お休み
31 お休み	園庭開放 14:00~16:00	園庭開放 14:00~16:00	園庭開放 14:00~16:00			

第12回 子育て教室 ソーイング教室

お子さんが毎日使う巾着や通園バッグ、ノート入れなど、この機会に手作りしてみませんか？
右記 QR コードからお申込みください。

日時:令和6年3月25日(月)9時半~11時半
場所:森の子保育園
問い合わせ:0195-70-1880
持ち物:材料、布、ボタン等



参加申し込みはこちら▲